

学校だより

土佐市立戸波中学校

TEL (088) 855-0101

FAX (088) 850-3203

7号 2016年 7月13日 発行

☆自尊感情を育てよう

「自尊感情」とは、自分自身を価値のある存在としてとらえる肯定的な感情です。これは、うぬぼれのような自己愛や、自分中心的なわがままとは違います。未熟さや劣等感などのマイナス要素も含めて、「自分が自分であって大丈夫」「生きていること、そのこと自体に意味がある」など、自分自身を受け入れることができる意識や感覚です。

一般に自尊感情が高い子どもは、自分自身に対してばかりでなく、友達や先生などの他者に対しても寛容になれ、新しいことにも積極的に取り組み、学校での集団行動にもうまく適応できる傾向にあります。

子どもの自尊感情を高めるための方策が必要です。一般的に以下の3点が大切といわれています。

① 心の居場所をつくる…自分はこのままでいいんだという安心感をもたせる。

② 人として尊重する…自分も相手も一人の人間として大切にされるべきことを教える。

③ ほめる…その子なりの努力・成長、よさを心からほめ、自分には自分らしい特質（個性）や能力があることを自覚させる。

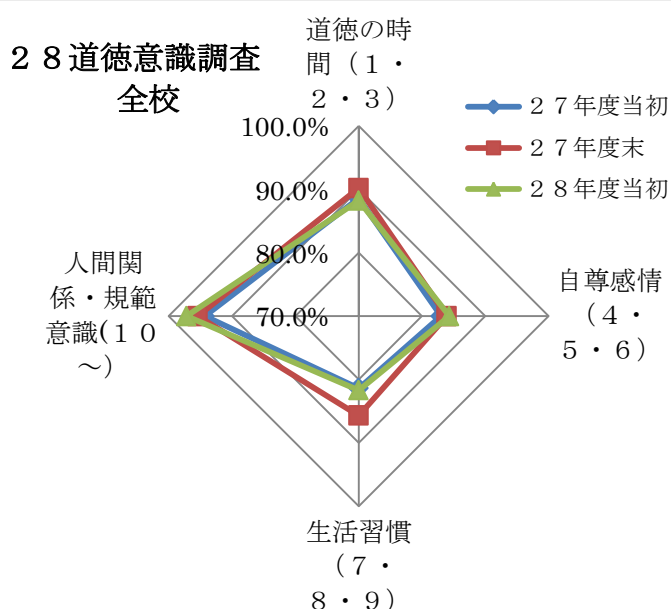
ありのままの自分に対して自信や安心感がないことを「自尊感情」が低いといえます。

☆道徳意識調査項目から見えてくるもの

学校全体として右のグラフのような状況です。特に気になるところは生活習慣です。7・8の項目が低く、中学生としての生活習慣がまだついていないような気がします。起床時刻を決めたり、持ち物の確認をしたり、身の回りの整理整頓をしたりなどができるようになってもらいたいものです。また、将来の夢や目標をしっかりとち、日々努力できるようにすることや自分のよさを見つけさせるようにして、自尊感情を高めていきたいと考えています。

道徳の時間については、学校として魅力ある授業を仕組んでいきたいと考えています。

生徒のよさとしては、人間関係がよく、規範意識が高いことです。これはひとえに家庭教育がしっかりしているお陰だと思っています。



調査項目

- 1 「道徳の時間」の勉強は、好きだ。
- 2 「道徳の時間」の勉強は、ためになると思う。
- 3 「道徳の時間」では、ほかの人の考えを聞きながら、自分のことについてよく考えている。
- 4 ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。
- 5 自分には、よいところがあると思う。
- 6 将来の夢や目標をもっている。
- 7 朝、決めた時刻に自分で起きている。
- 8 学校に持っていくものを、前の日に確かめている。
- 9 机やロッカーの中など身の回りの整理整頓をしている。
- 10 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う。
- 11 いじめはどんな理由があっても、いけないことだと思う。
- 12 人の役に立つ人間になりたいと思う。
- 13 当番や係など自分の仕事を責任をもってやっている。
- 14 近所の人に会ったときは、あいさつをしている。
- 15 友達との約束を守っている。
- 16 学校の規則を守っている。
- 17 交通ルールを守っている。
- 18 みんなが集まる場所では、時と場にふさわしい行動をしている。

☆「夏休みの生活について」

夏休みの生活について(保護者用)、夏休みの生徒心得(生徒用)を配布していますので、ご家庭でご確認いただき、怪我や病気のない夏休みをお過ごしください。9月1日始業式には元気なお顔でお会いしましょう。